

## 白鳥神社：新春行事

大晦日～元旦



参拝者と接待役の氏子総代・区役員の皆さん

行く年  
来る年



新年を迎えた直後の初詣

1月3日（火）



区長と女性警察官の倭(やまと)さんに依る挨拶と交通安全のお話

60名余りの参拝者

交通安全祈願祭



高田宮司(日吉神社)に続き、区内各種団体の代表者による玉串奉奠(たまぐしほうてん)が厳かに行われ、一年間の無事故を祈りました。



お祓いを受ける、車のキーの山

1月8日（日）

左義長

旧お札・松飾・注連縄(しめなわ)・書初め等が、丁重にお焚き上げされ、お正月にお越しになった年神様も、心おきなく天にお帰りになれ事でしょう。お焚き上げの炎で温まると、一年間無病息災で過ごせ、書初めの灰が高く舞い上がると、腕も上達する、とも言われているようです。



勢いよく燃え上がるお焚き上げと参拝の皆さん

**狂俳保存会・寺子屋**  
1月4日(水)

新春の香も漂う中、狂俳保存会の寺子屋が開かれ、テレビ番組『サワコの朝』に出演の夏井いつき先生の番組録画を教材に。又、季語の確認等々が熱心に行われました。



本ニュース・269号にて奉燈狂俳行灯の清書と俳画のご協力者をご紹介致しましたが、今回は白鳥神社社庫内に掲示の「のぼり建て掟」をご紹介します。この掟の揮毫は新屋敷の高橋勲(露月)さんによるものです。



**新春カラオケ大会**  
1月12日(木)

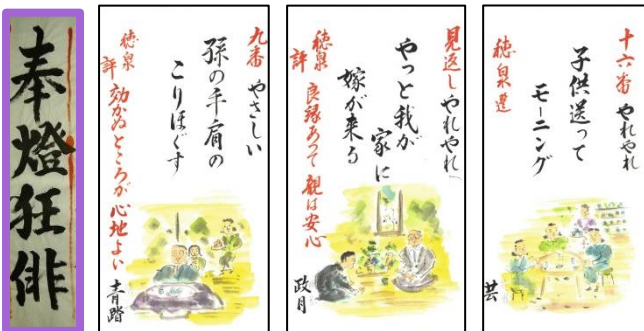
恒例の、神戸町老人クラブ連合会主催の新春カラオケ大会が開催されました。歌自慢・のど自慢の精鋭が居並ぶ中、横井からは下田中の高崎文夫さんが出演されました。曲目は『みちづれ川』(小金沢昇司)で穏やかな美声を披露されました。

昨年11月に、岐阜県公式ホームページに「ふれあい文化ニュース」266号を掲載して頂きましたが、当コーナー担当部門のご厚意により、267号以降も毎号掲載して頂ける事になりました。(閲覧方法=270号参照)



**横井文芸コーナー**

横井奉燈狂俳初期(平成11年)の子どもを謳った句を紹介します。



- 九番：題 やさしい 孫の手肩の こりほぐす  
(青踏：高橋 清一)  
(評) 効かぬところが心地よい
  - 見返し：題 やれやれ やっと我が家に 嫁が来る  
(政月：高橋 政弘)  
(評) 良縁あって 親は安心
  - 十六番：題 やれやれ 子供送って モーニング  
(芸：大野 英男)
- 横井狂俳保存会々長 奥野 泉

**年の瀬の奉仕活動 12月25日(日) ※ めでたく新年を迎える為、奉仕活動をされる皆さん**



(長寿会) 神社と墓地の清掃



(神輿委員会) 門松づくり



完成した 門松



薪の準備



**【2月行事予定】**

- 5(日) 9:00~11:00 普通救命講習会 (お誘いあわせの上ご参加下さい) 農事センター
- 5(日) 15:00~ 祈年祭 白鳥神社

**【編集後記】ふれあい文化ニュース271号をお届け致します。**

岐阜県公式ホームページは、身近な内容の記事が多く、中でも『地域活動団体の先進事例紹介』コーナーは、大変参考になります。各地の「積極的な地域づくりの事例」が豊富に掲載されていて、ほのぼのとした活動内容が感じられます。現在紹介されている横井の事例も、他地区の参考になれば…と思います。村前5 佐藤

ご家族の構成に異動がある場合は、速やかに区長までお申し出下さい。